

個人投資家向け会社説明会資料

2015年6月



CEホールディングス

東証第一部：4320

1. 当社グループの概要と事業内容	3～ 6
2. 電子カルテシステム事業について	7～16
3. 医療情報システムの今後の展開	17～30
4. コンシューマ向けサービス	31～34
5. 2015年9月期 業績見通し	35～37
6. 2015年9月期 第2四半期業績	38～41
7. 財務情報・株式情報	42～45

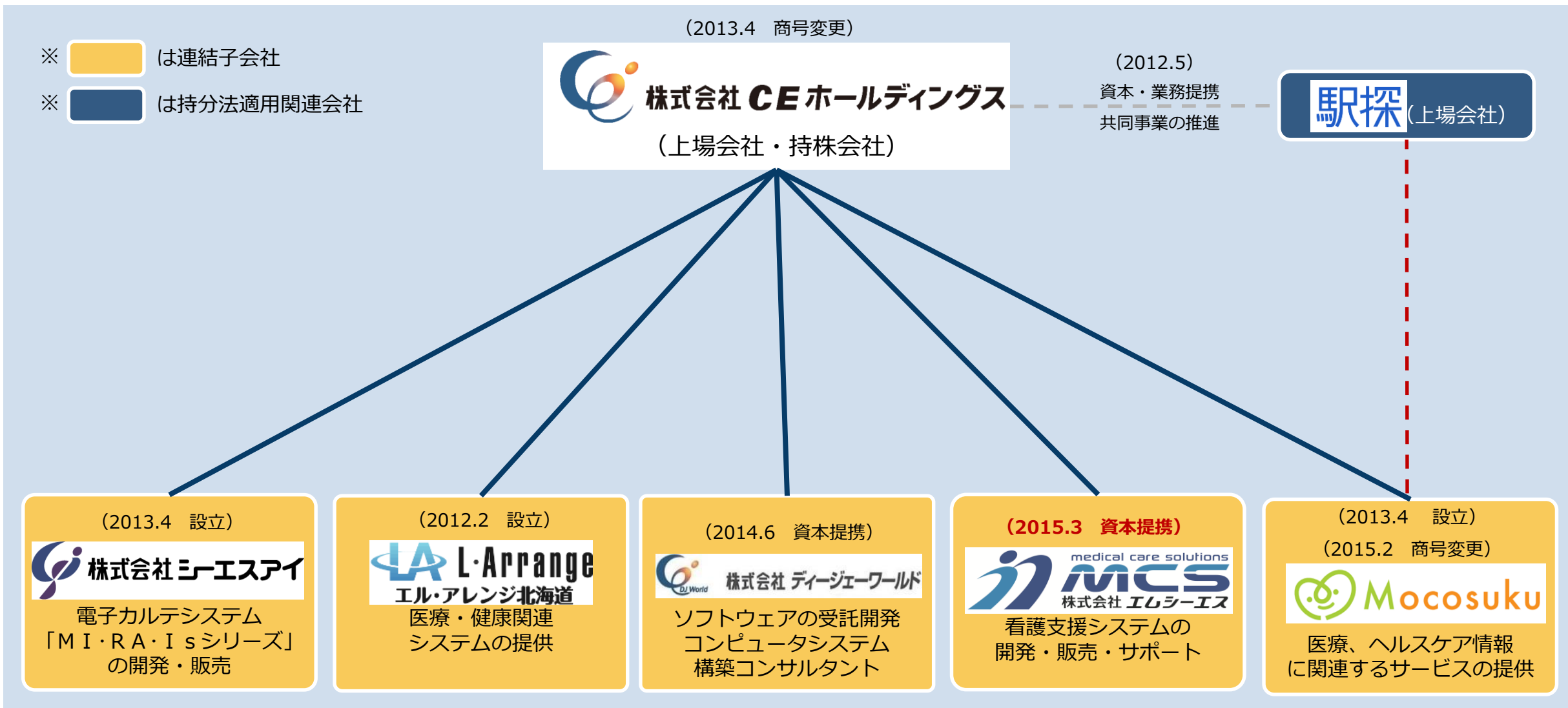
当社グループの概要と事業内容

会社概要 (2015年3月末現在)

■ 商号	株式会社 C E ホールディングス
■ 設立	1996年3月25日
■ 資本金	11億3,659万円
■ 所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
■ 代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
■ 主な株主	日本電気(株)、日本事務器(株)、日本生命(相)、オリックス(株)、(株)北洋銀行、(株)北海道銀行
■ 従業員数	197名 (連結)
■ 連結子会社	(株)シーエスアイ (100.0%) (株)M o c o s u k u (62.4%) (株)エムシーエス (51.0%) (株)エル・アレンジ北海道 (60.0%) (株)ディージェーワールド (100.0%)
■ 持分法適用関連会社	(株)駅探 (東京証券取引所マザーズ上場)
■ ホームページ	http://www.ce-hd.co.jp

※カッコ内は持分比率

当社グループの概要



セグメント別製品・サービス

【電子カルテシステム】

MI・RA・Is/PX

一般病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type M

精神科単科病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type X

混在型病院向け電子カルテシステム

MI・RA・Is/PX Type C

小規模医療機関向け電子カルテシステム

【看護支援システム】

ナース物語シリーズ

看護業務トータルサポートシステム

【ネットワークシステム】

ID-Link

地域医療連携システム

Health Clover

健康・医療ソリューション

【一般顧客向けサービス】

Mocosuku (もこすく)

ヘルスケア関連情報サイト

安タッチ

個人の安否確認システム

電子カルテシステム事業について

電子カルテシステムの画面構成

The screenshot displays the EMR interface for a patient named 電子 太郎 (Taro Endo). The interface is divided into several main sections:

- 問診所見欄 (Interview/Findings Section):** Located on the left side, it contains a vertical menu with buttons for '診療終了' (End of treatment), '一時終了' (Temporary end), '診察なし終了' (End of no examination), '診察取消' (Cancel examination), '処方' (Prescription), '画像生成' (Image generation), '検体検査' (Specimen examination), '注射予定' (Injection schedule), '注射事後' (Injection after), '患者基本' (Patient basic), '診療記録' (Medical record), '文書作成' (Document creation), '注射力リーダー' (Injection force leader), '汎用' (General), '汎用力リーダー' (General force leader), '手術予定' (Surgery schedule), '手術依頼' (Surgery request), '輸血' (Blood transfusion), '病理細胞診' (Pathology cell examination), '病理組織診' (Pathology tissue examination), 'リハビリ' (Rehabilitation), '食事' (Diet), and 'メディカルシート' (Medical sheet). The main content area shows a '【主訴】' (Chief complaint) of '突然嘔吐' (Sudden vomiting) and '食欲不振' (Loss of appetite), and a '【病名】' (Diagnosis) of '胃潰瘍の疑い' (Suspected gastric ulcer). It includes a '【シェーマ】' (Schematic) of the stomach with a diagram showing swelling and blood attachment, and a '【画像結果】' (Image result) showing a chest X-ray.
- 電子カルテ (Electronic Medical Record):** The central area displays a chronological list of medical events. Key entries include:
 - 2011/3/10: 新規【画像】内科 胃・十二指腸内視鏡 (New image, Internal medicine, Gastroscopy), 新規【画像】内科 胸部CT (New image, Internal medicine, Chest CT), and 新規【処方】臨時 院内 内科 入外 (New prescription, Temporary, Inpatient, Internal medicine, Inpatient/Outpatient).
 - 2011/3/10: 処方 (Prescription) for Adalat CR, Almaginate, Roxonin, and Malsen S.
 - 2011/3/10: 検査 (Examination) for Urinalysis (尿コップ).
 - 2011/3/10: 検査 (Examination) for Blood Chemistry (血液 血算).
- オーダー欄 (オーダーリング) (Ordering Section):** Located on the right side, it features a '最新表示' (Latest display) button and buttons for '処方' (Prescription), 'カルテ履歴' (Medical record history), '諸記録' (Records), '統合セット' (Integrated set), '薬歴照会' (Medication history inquiry), '付箋' (Post-it), '処方作成' (Prescription creation), and '患者履歴' (Patient history). Below these are fields for '病名' (Disease name) and '開始日' (Start date), with a table showing '2011/3/10' for '胃潰瘍' (Gastric ulcer). It also includes a 'DO領域' (DO field) section with a '指示簿' (Instruction book) and '他端未情報' (Other end information).

販売体制の特徴



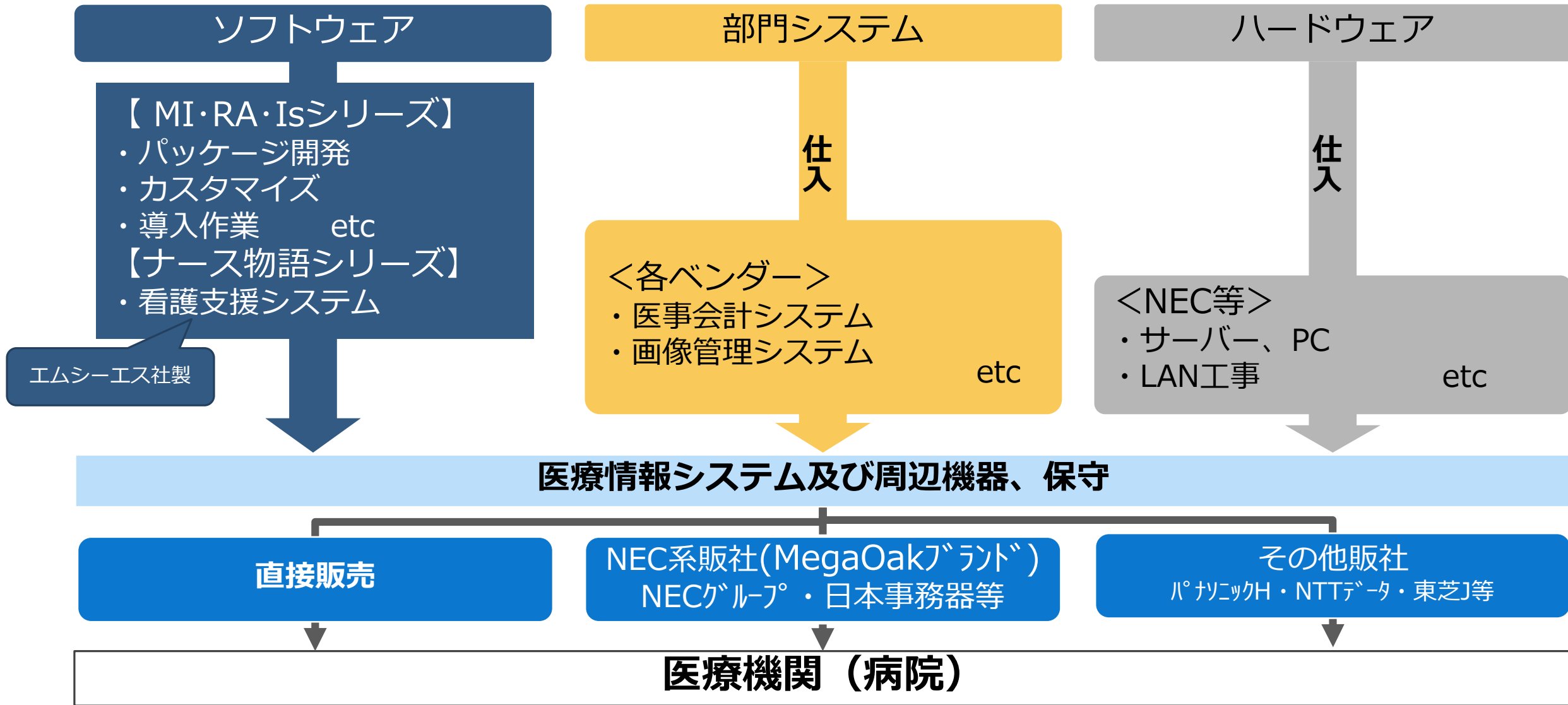
【CSIの体制】	
本社	札幌
開発拠点	札幌
販売拠点	東京支社 北海道支店 大阪支店 九州支店

【提携先】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本電気(株) ・ パナソニックヘルスケア(株) ・ (株)NTTデータ ・ 日本事務器(株) ・ 東芝情報システム(株) ・ 医療系コンサル会社
その他



直接販売のほか、提携先との連携による販売体制を構築

ビジネスモデル



(株)エムシーエス合併会社化（3月3日）

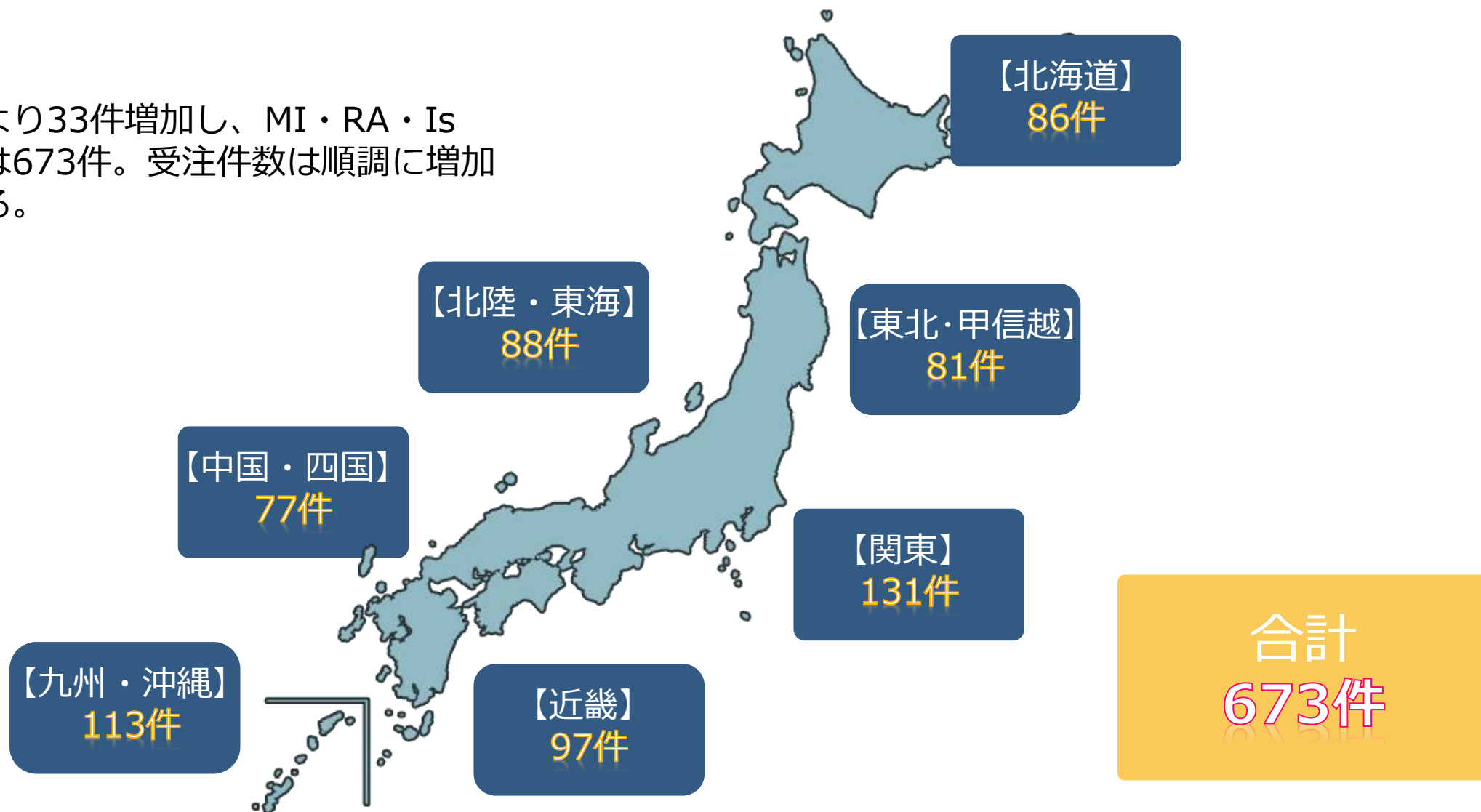


- 部門システムの一つである看護支援システムは、従来から電子カルテシステムと一体的に医療機関へ提供してきた
- 旧来より(株)エムシーエス製「ナース物語シリーズ」を一体的に提供してきた
- その関係を一層強化するために、当社連結子会社である合併会社とした

■ 商号	(株)エムシーエス
■ 本店所在地	青森県弘前市大字宮川3丁目5番地2
■ 代表者	代表取締役社長 長内 睦郎
■ 設立年月日	2014年10月1日
■ 事業内容	医療ソフトウェアの開発・販売・導入サポート・保守
■ 資本金	1億円
■ 決算期	9月
■ 出資比率	(株)C Eホールディングス：51%、マルマンコンピュータサービス(株)：49%
■ ホームページ	http://kk-mcs.jp/

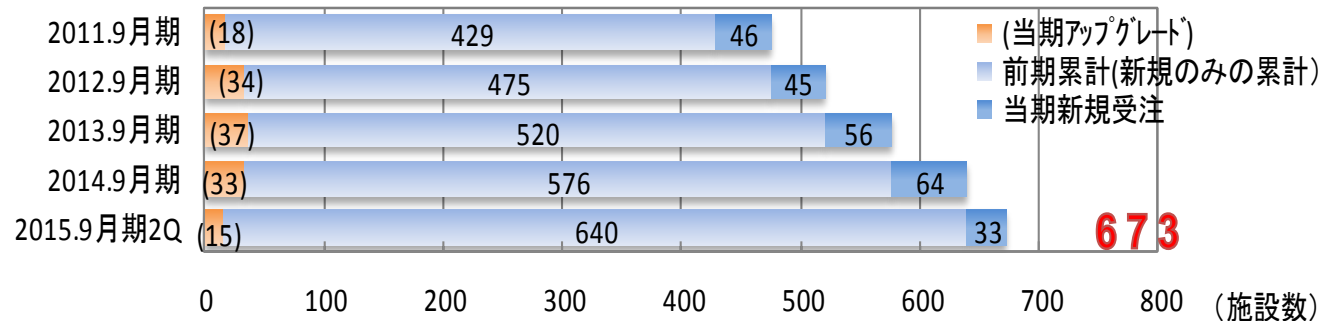
MI・RA・Isシリーズ受注実績 (2015年3月31日現在)

■ 前期末より33件増加し、MI・RA・Is ユーザは673件。受注件数は順調に増加している。

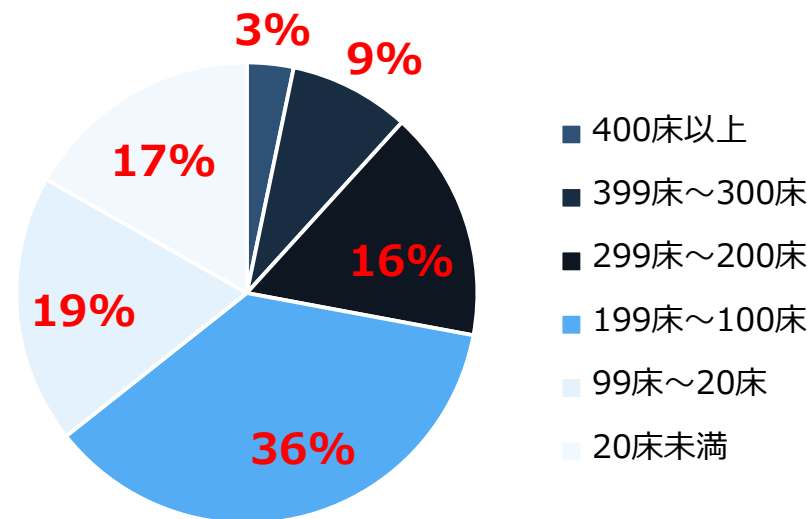


受注実績 (病床規模別)

MI・RA・Isシリーズ 受注施設数



規 模	施設数
	2015/3末
400床以上	22
399床～300床	57
299床～200床	109
199床～100床	245
99床～20床	127
20床未満	113
規模別合計	673



※MI・RA・Isシリーズ・・・電子カルテシステム
オーダリングシステム

日本の病院規模別導入状況（2014年）

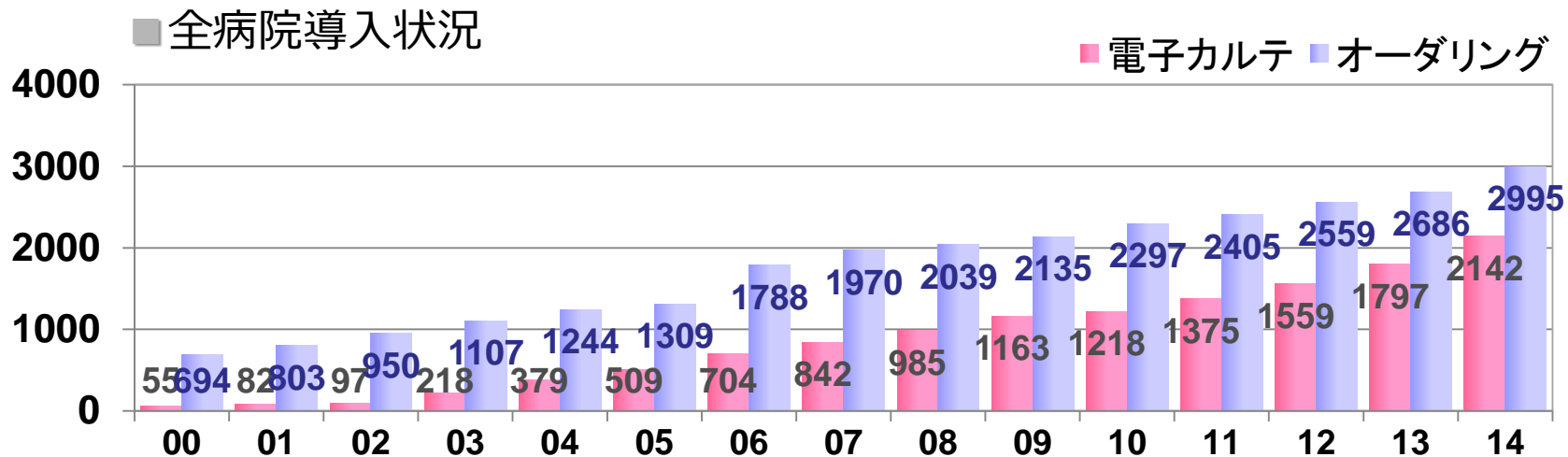
病院規模	全病院数	電子カルテ導入病院			オーダリング導入病院		
		導入数 2014	2013	導入率 2014	導入数 2014	2013	導入率 2014
400床以上	823	547		62.0% ⇒ 66.5%	643		76.3% ⇒ 78.1%
300～399床	710	336		39.1% ⇒ 47.3%	452		58.4% ⇒ 63.7%
200～299床	1,123	339		24.9% ⇒ 30.2%	495		39.4% ⇒ 44.1%
100～199床	2,750	587		17.2% ⇒ 21.3%	924		29.2% ⇒ 33.6%
20～99床	3,134	333		8.1% ⇒ 10.6%	481		12.5% ⇒ 15.3%
合計	8,540	2,142		21.0% ⇒ 25.1%	2,995		31.4% ⇒ 35.1%

※オーダリングシステム：

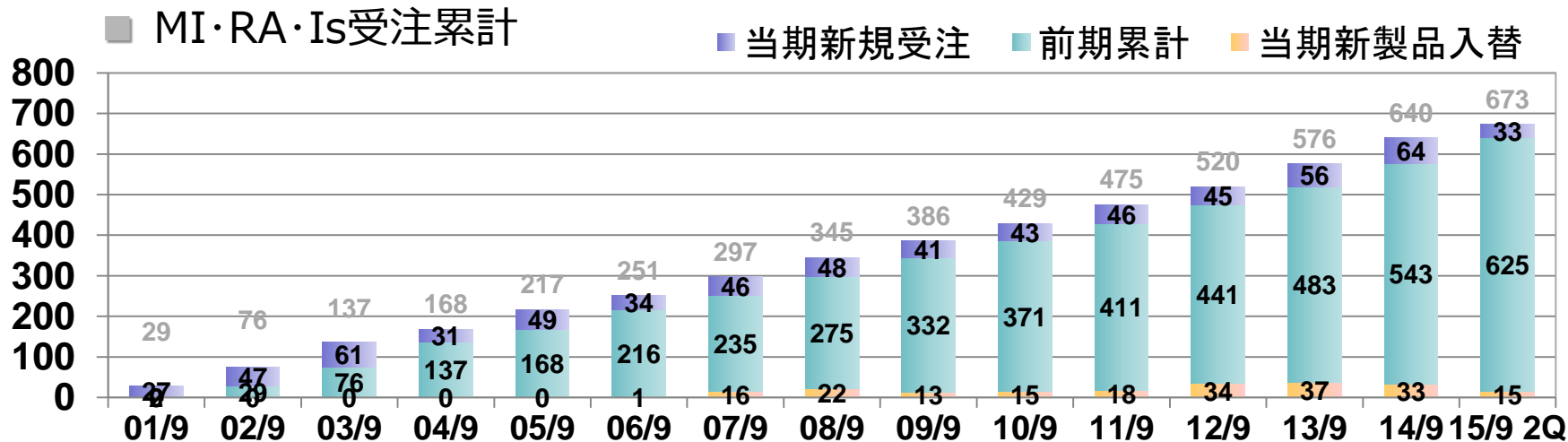
医師の指示（オーダ）を入力し、オーダ受取者（看護師、薬剤師、検査技師など）がこれに従って処理・処置を行なうシステムをいいます。

JAHIS月刊新医療共同調査データより

導入状況・受注実績推移

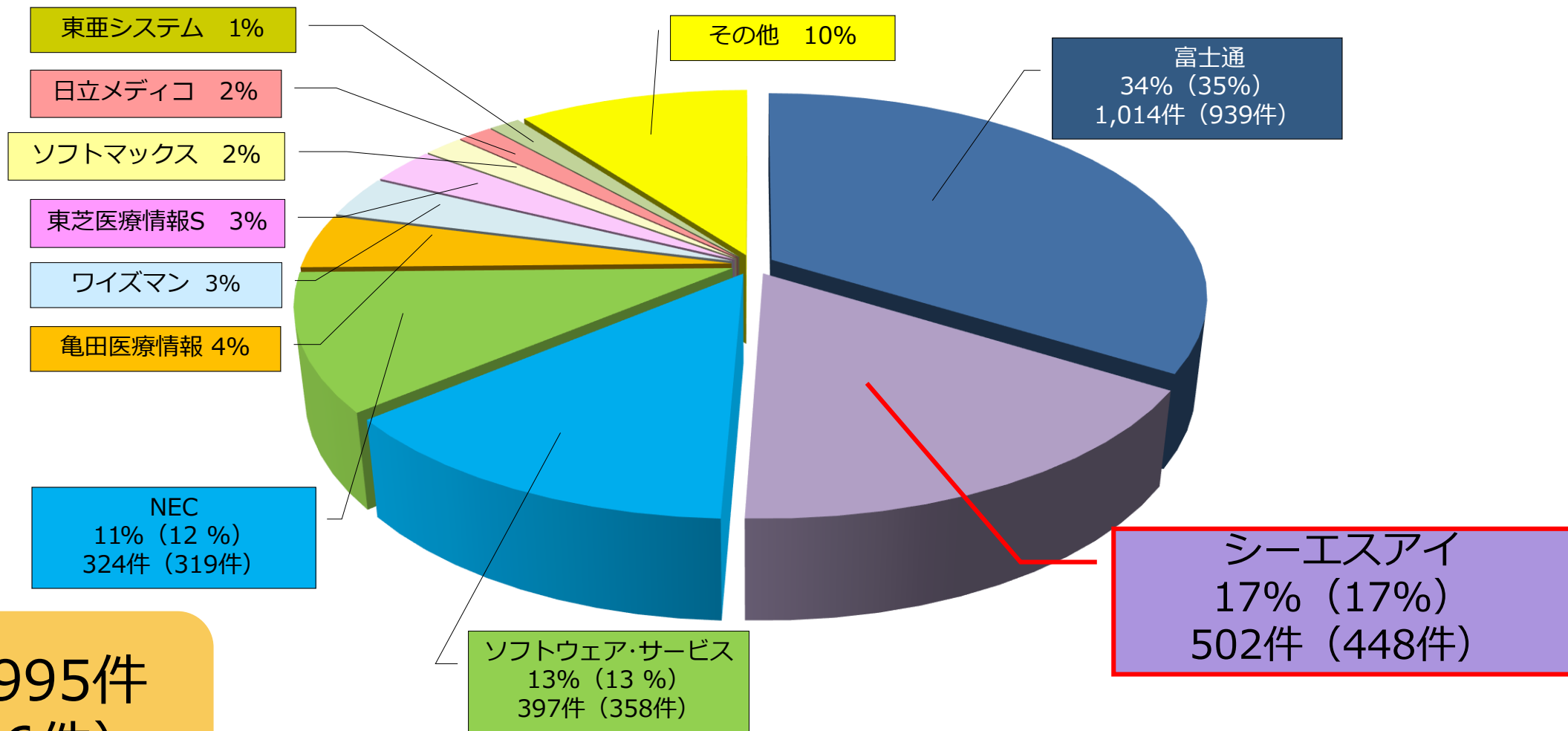


JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計



メーカー別シェア

【2014年、HIS（オーダリング・電子カルテ）シェア】



合計2,995件
(2,686件)

JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計
() は前年のシェア・件数

医療情報システムの今後の展開

日本の医療費の現状

■ 日本の総人口	1億2,805万人
■ 入院患者数	134万人/日
■ 外来患者数	726万人/日
■ 総医療費	1,074億円/日 39兆2,117億円/年
■ 総医療費の内訳	15兆1,459億円 (公費・税金) 19兆1,203億円 (保険料) 4兆9,455億円 (自己負担他)

※厚生労働省「平成23年患者調査」「平成24年国民医療費」、総務省「平成22年国勢調査」より

新たな財政支援制度（基金）の創設

医療介護総合確保基金

医療分：904億円

介護分：724億円

【財政支援制度の対象事業】

1. 病床の機能分化・連携のために必要な事業
例) ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備 等
2. 在宅医療・医療サービスの充実のために必要な事業
3. 医療従事者等の確保・養成のための事業



医療 I C T 関連事業の推進に期待

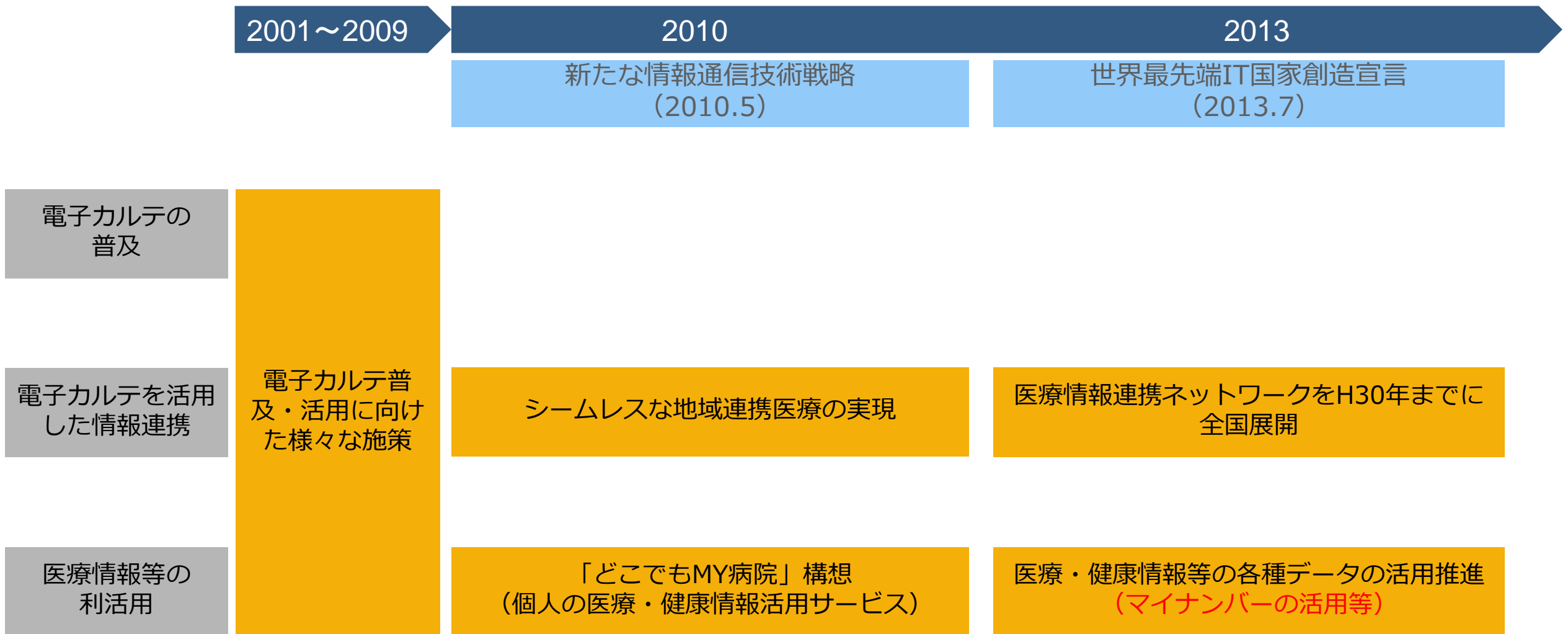
国民医療費 39兆2,117億円

少子高齢化（高齢者増加）

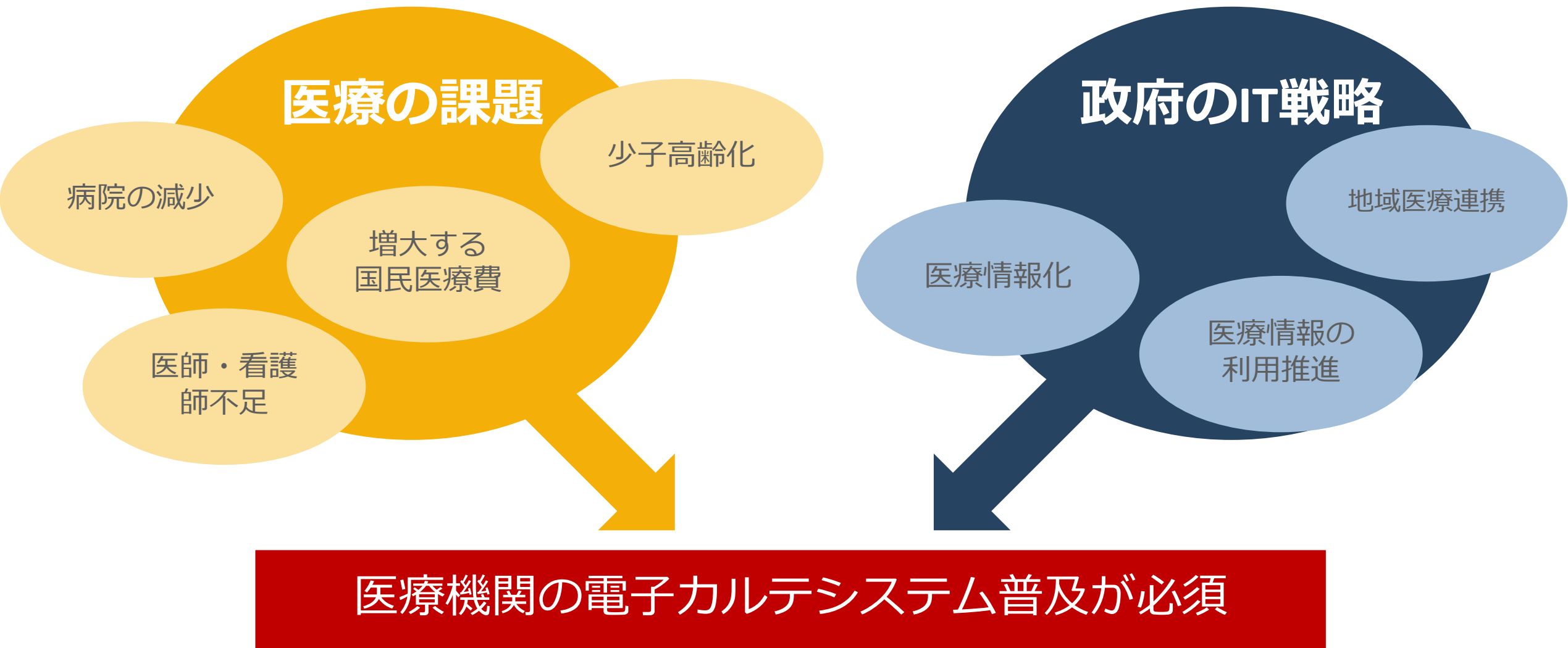
病院の減少 8,540施設（毎年減少）

医師・看護師不足（偏在化傾向）

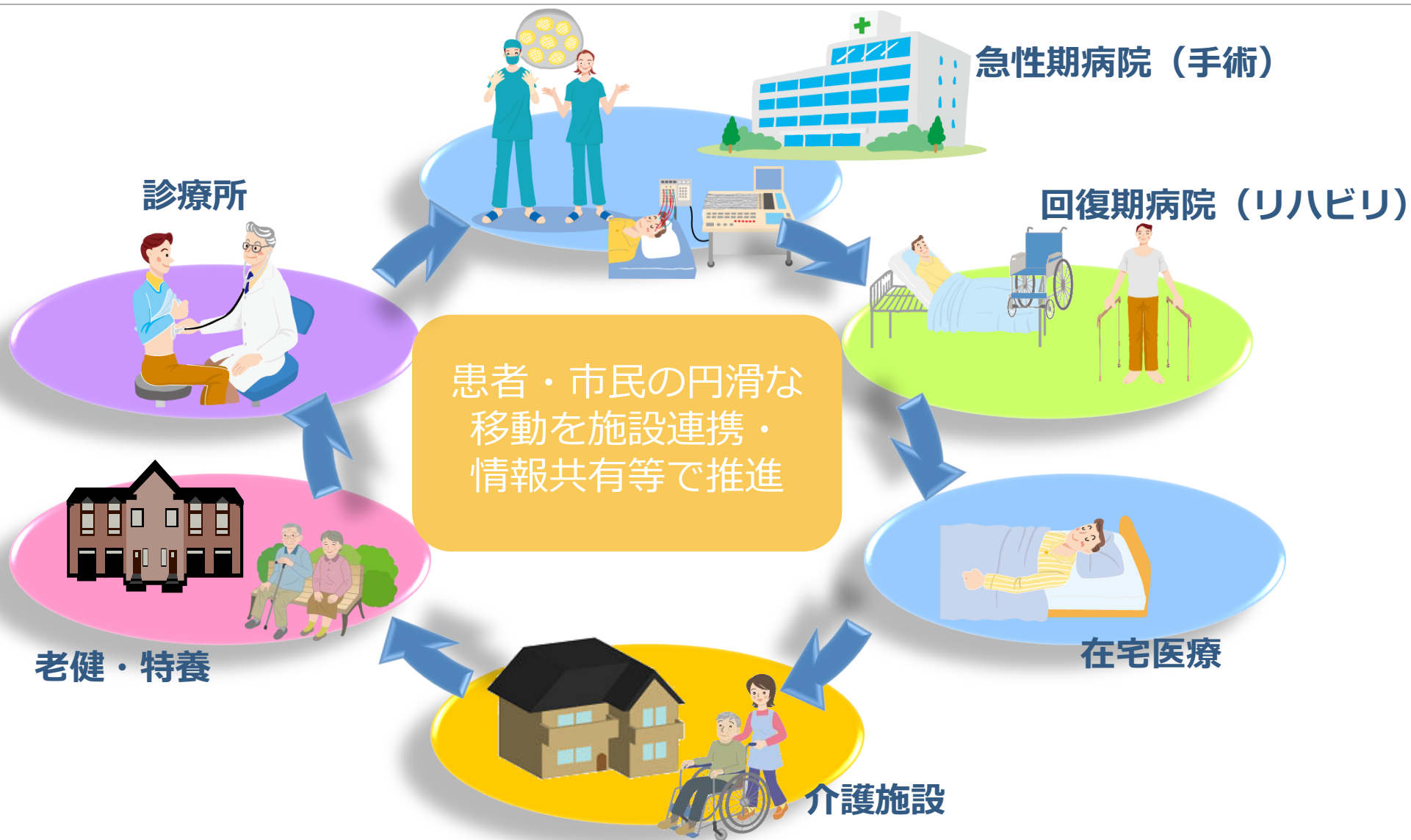
医療分野の政府 IT 戦略動向



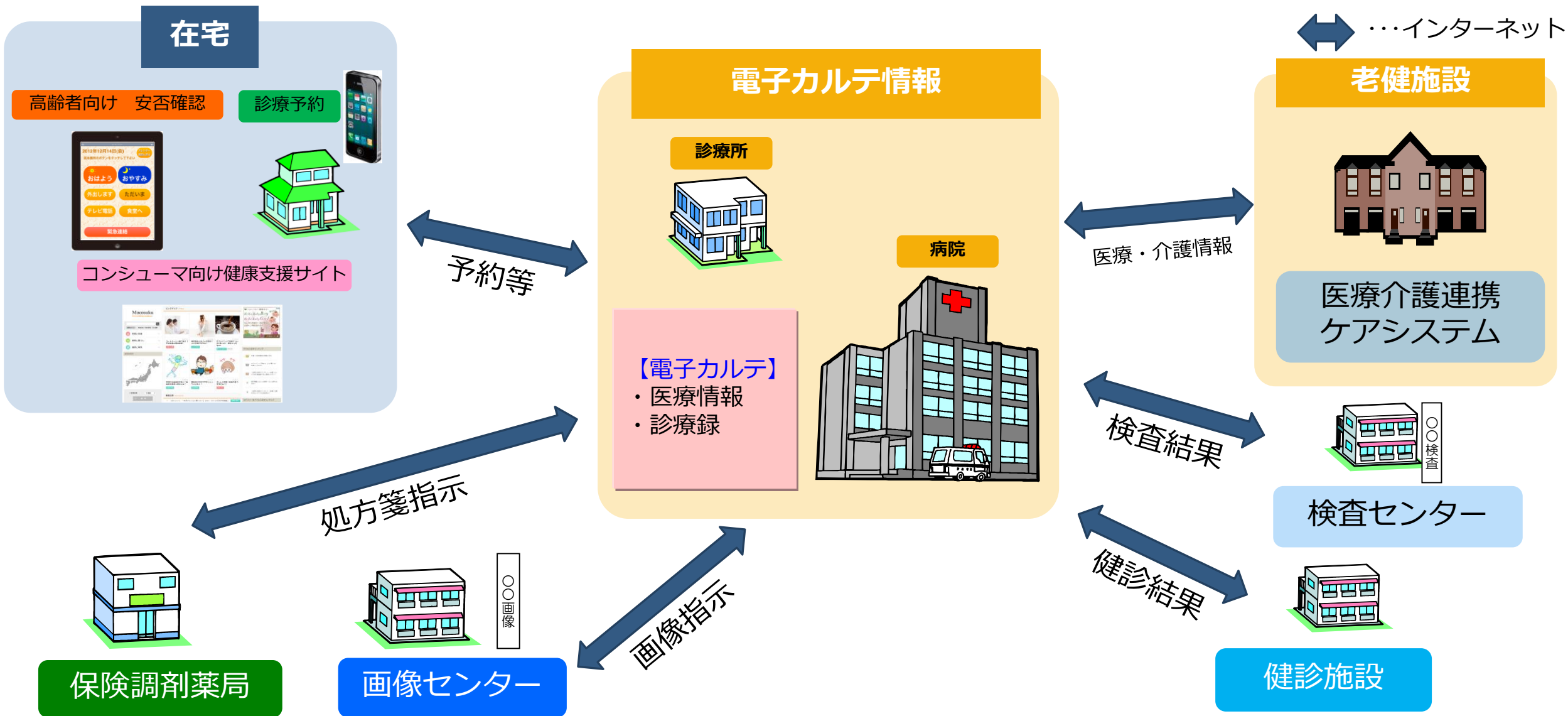
医療情報システムの今後の展開



医療連携の重要性



医療情報システムの事業の拡大



地域医療連携とは？

現状

A病院（腫れ物治療）

後日

B病院（風邪）

この患者様は、他の病院でどのような診察を受けているのだろうか？

電子カルテがないと別の医療機関での処方、検査結果等が全く分からない

医療連携

A病院（腫れ物治療）

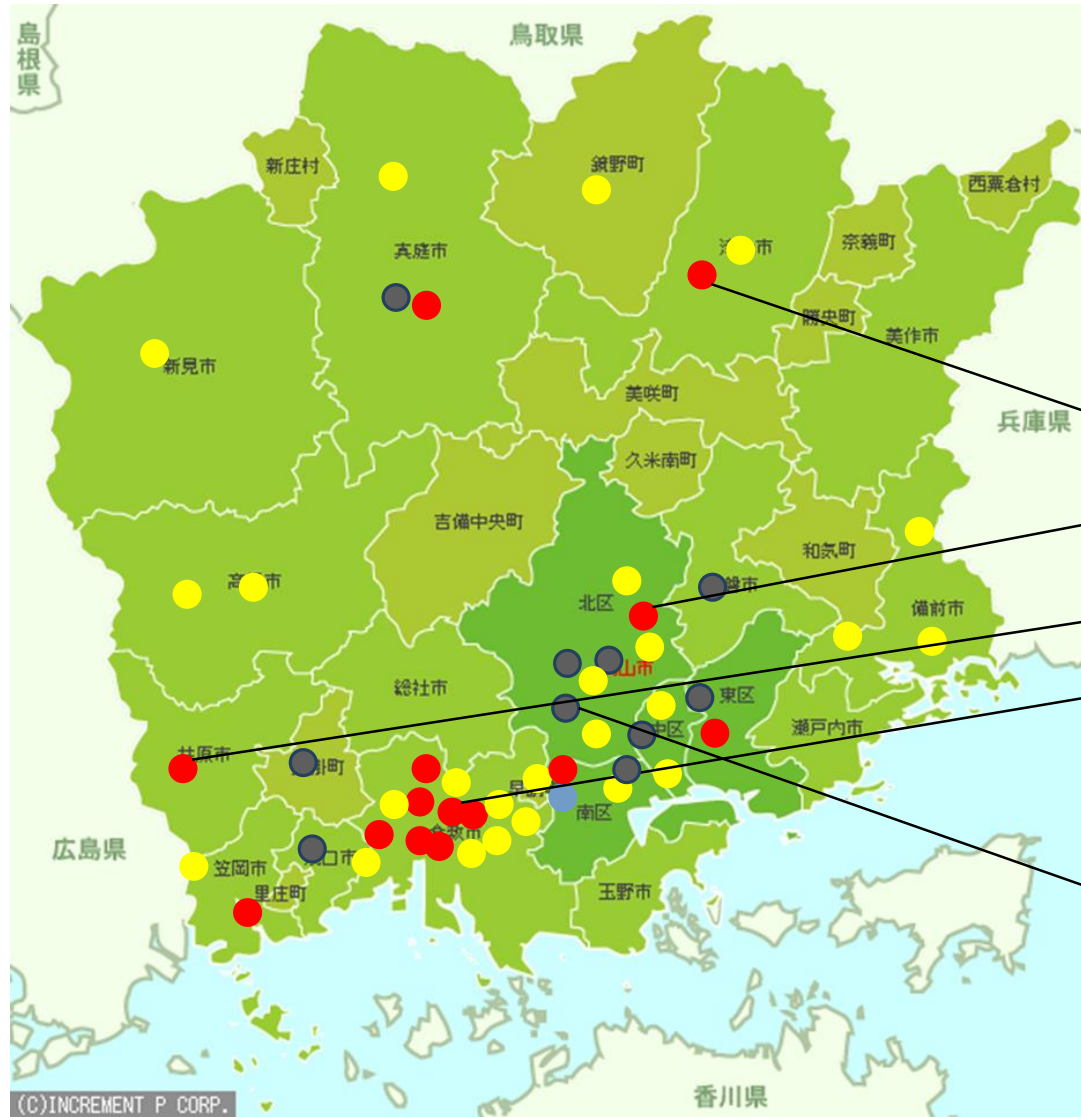
ID-Link

後日

B病院（風邪）

なるほど！
A病院で腫れ物治療をしていたのだな

電子カルテがインターネット等で繋がっていると医療機関間で診療内容が共有できる



- ID-Link
- Human Bridge
- 開示予定病院

ID-Link

- 津山中央病院 (他社)
- 心臓病センター榊原病院 (CSI)
- 井原市民病院 (CSI)
- 倉敷中央病院 (NEC)

Human Bridge

- 岡山大学病院 (富士通)

(C)INCREMENT P CORP.

37都道府県 : 4,379施設
うちID Link 用サーバ設置数: 314台

36.徳島
・利用 55施設
・サーバ設置 4施設

40.福岡
・利用 237施設
・サーバ設置 20施設

41.佐賀
・利用 184施設
・サーバ設置 13施設

42.長崎
・利用 294施設
・サーバ設置 15施設

43.熊本
・利用 1施設
・サーバ設置 1施設

44.大分
・利用 34施設
・サーバ設置 3施設

46.鹿児島
・利用 28施設
・サーバ設置 2施設

28.兵庫
・利用 137施設
・サーバ設置 10施設

29.奈良
・利用 50施設
・サーバ設置 3施設

33.岡山
・利用 473施設
・サーバ設置 27施設

34.広島
・利用 230施設
・サーバ設置 7施設

35.山口
・利用 66施設
・サーバ設置 3施設

20.長野
・利用 146施設
・サーバ設置 13施設

21.岐阜
・利用 9施設
・サーバ設置 2施設

25.滋賀
・利用 161施設
・サーバ設置 10施設

26.京都
・利用 13施設
・サーバ設置 3施設

27.大阪
・利用 68施設
・サーバ設置 5施設

15.新潟
・利用 1施設
・サーバ設置 0施設

16.富山
・利用 6施設
・サーバ設置 0施設

17.石川
・利用 434施設
・サーバ設置 33施設

18.福井
・利用 4施設
・サーバ設置 0施設

11.埼玉
・利用 2施設
・サーバ設置 0施設

13.東京
・利用 143施設
・サーバ設置 7施設

14.神奈川
・利用 12施設
・サーバ設置 1施設

22.静岡
・利用 14施設
・サーバ設置 5施設

23.愛知
・利用 128施設
・サーバ設置 7施設

2.青森
・利用 1施設
・サーバ設置 0施設

3.岩手
・利用 80施設
・サーバ設置 2施設

5.秋田
・利用 19施設
・サーバ設置 7施設

6.山形
・利用 331施設
・サーバ設置 17施設

7.福島
・利用 51施設
・サーバ設置 12施設

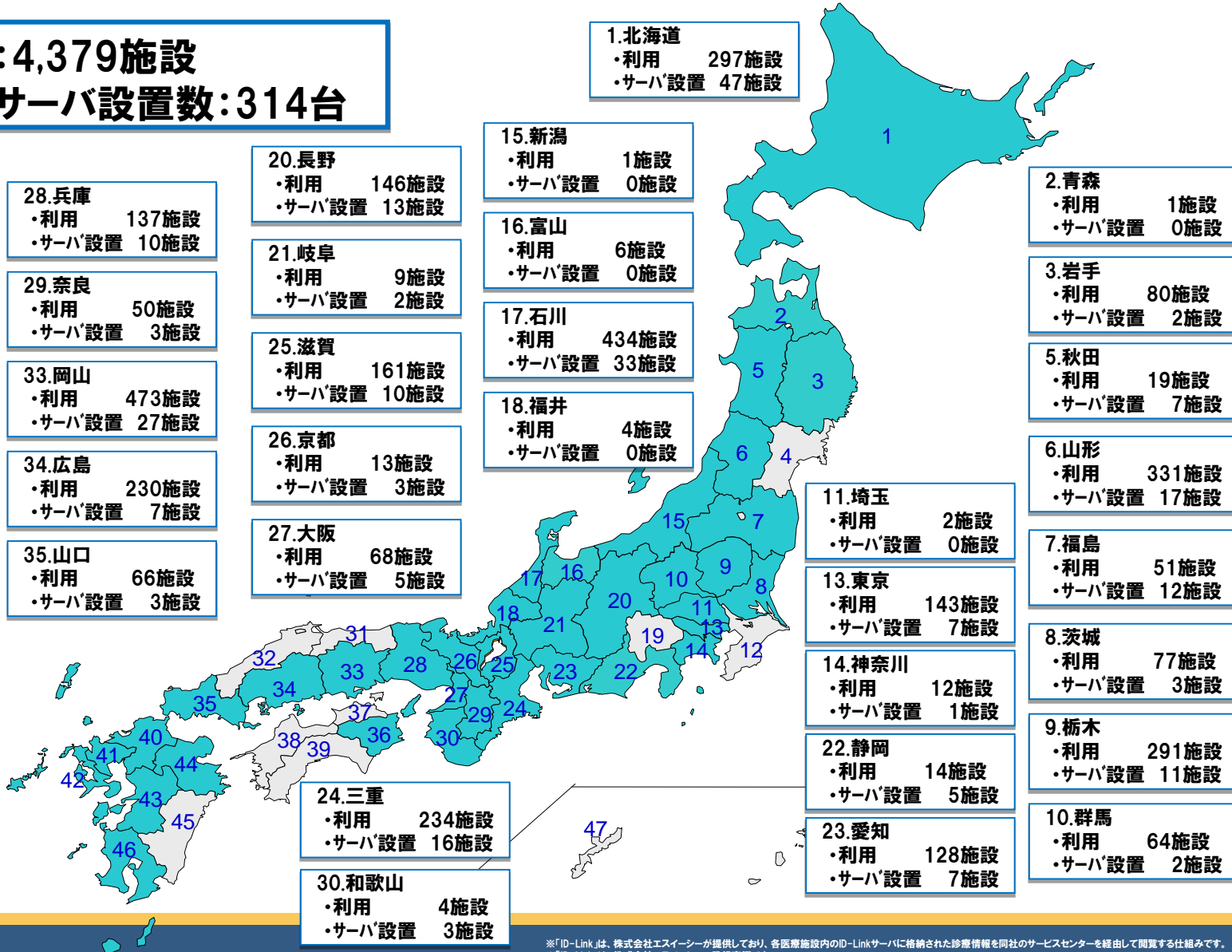
8.茨城
・利用 77施設
・サーバ設置 3施設

9.栃木
・利用 291施設
・サーバ設置 11施設

10.群馬
・利用 64施設
・サーバ設置 2施設

24.三重
・利用 234施設
・サーバ設置 16施設

30.和歌山
・利用 4施設
・サーバ設置 3施設

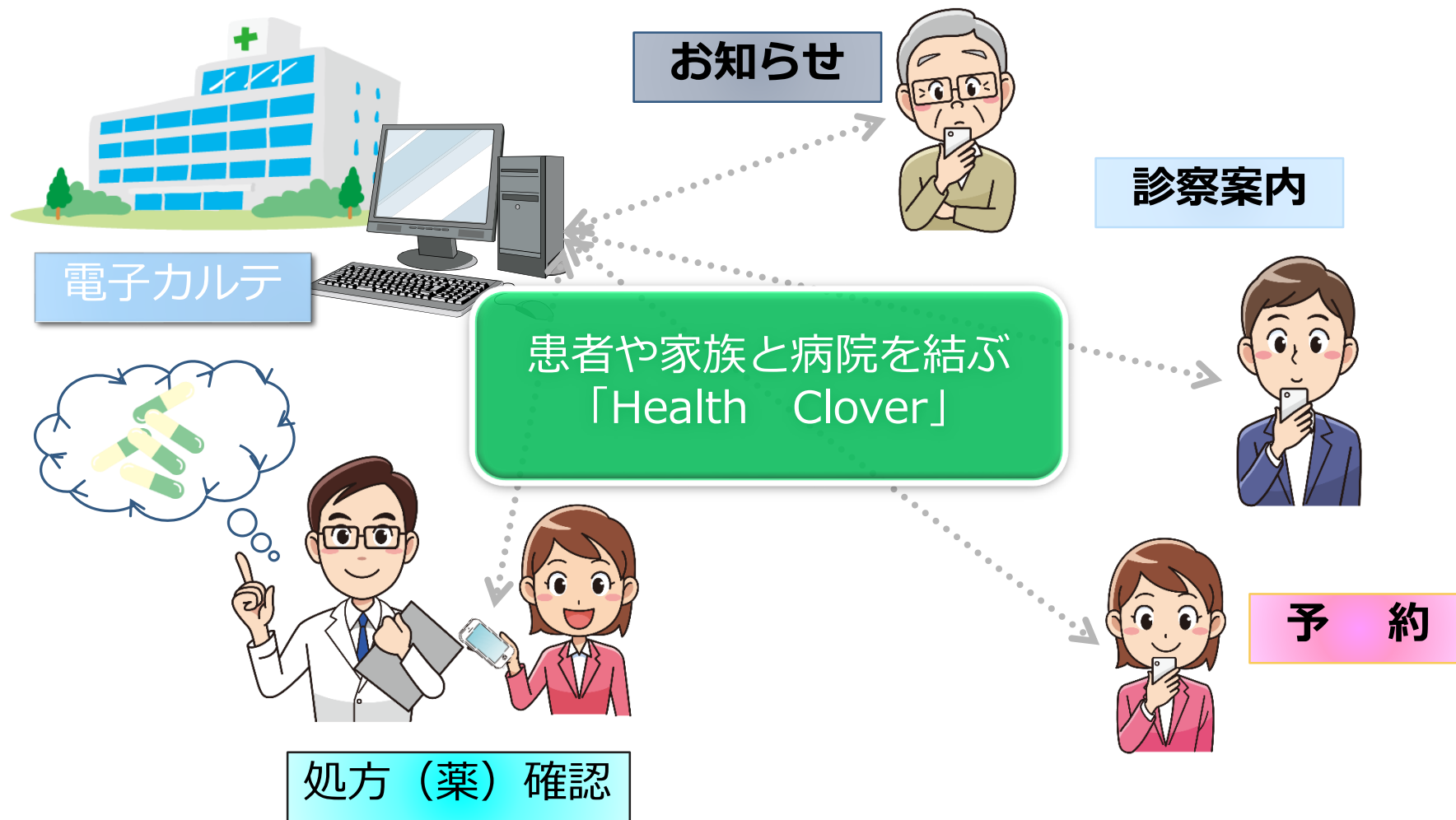


※「ID-Link」は、株式会社エスイーシーが提供しており、各医療施設内のID-Linkサーバに格納された診療情報を同社のサービスセンターを経由して閲覧する仕組みです。
 ※「ID-Link」は、株式会社エスイーシーの登録商標です。
 ※稼働実績施設数は、導入中の施設も含みます。
 ※ID-Linkサーバ設置施設には、納入済みでもサービスセンターに未接続の施設は含まれません。

「どこでもMY病院」構想とは？



医療機関と患者を結ぶシステムの提供



コンシューマ向けサービス

Mocosuku(もこすく)概要



もっと
(Motto)

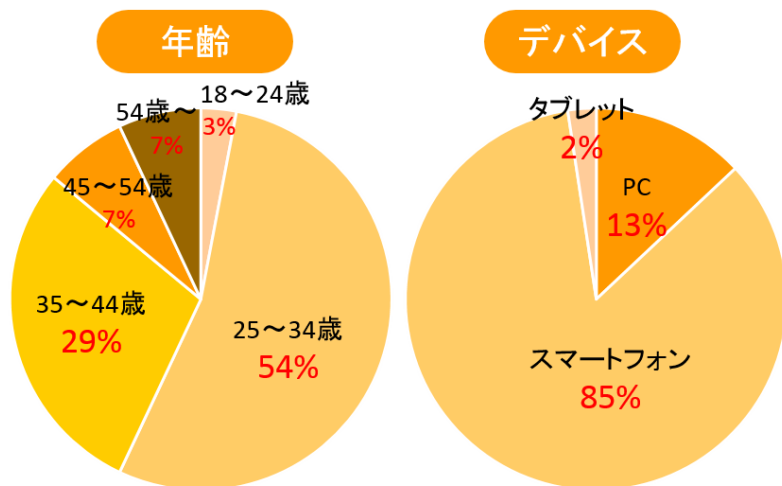
幸福に
(Coufuku ni)

健やかに
(Sukoyaka ni)

暮らす
(Kurasu)

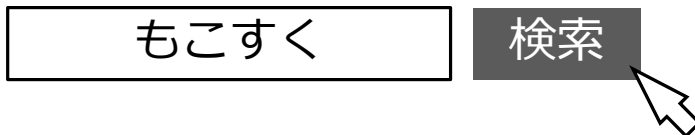
「Mocosuku」では、性別、世代を問わず、健やかに暮らす為のヒントになる良質で信頼感のある情報を、わかりやすく提供しています。

ユーザープロフィール



サイトプロフィール

全体PV ※	1,500,000PV/月間
全体UU数 ※	500,000UU/月間



※PV 「Page View (ページビュー)」の略。Webサイトのページが開かれるごとにカウントされます。

例えば、あるサイトのページが1万回開かれれば、1万PVとなります。

※UU UUとは「Unique User (ユニークユーザー)」の略。個別のユーザーを表します。

例えば、100人があるサイトを閲覧すれば、100UUとなります。

個人の安否確認サービスの提供（安タッチ）

① お年寄りでも使える「**簡単操作**」

② 工事不要！「**外に持出**」可能！

③ 日常の見守りから緊急時の連絡、
「**災害時**」の安否確認まで対応！

④ 自分の「**現在位置情報**」をメールで
知らせする事が可能！

⑤ 色弱者対応「**色覚バリアフリー**」

(※カラーユニバーサルデザインマーク取得製品)



家族に自分の安否をお知らせ！



※ カラーユニバーサルデザインとは、色の見え方が一般と異なる（先天的な色覚異常、白内障、緑内障など）人にも情報がきちんと伝わるよう、色使いに配慮したデザインのことです。

個人の安否確認サービスの提供（安タッチ）

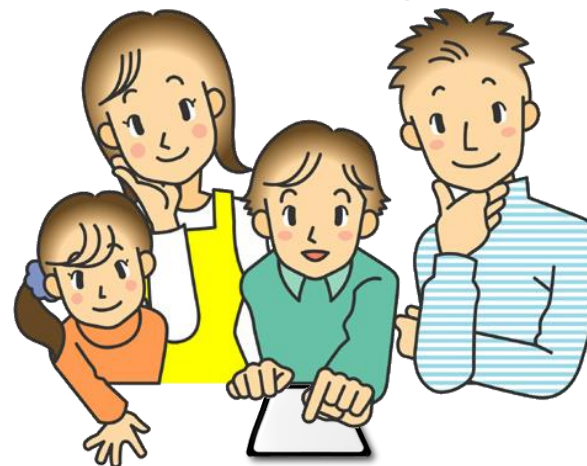
もう寝るから、
息子に連絡しよう！

鈴木さん



父さん寝るんだな。
今日も元気で良かった・・・
おやすみ！

ご家族



2015年9月期 業績見通し

2015年9月期 業績見通し

単位：百万円

(連結)	通期		
	2014年9月期 実績	2015年9月期 計画	前期比
売上高	7,516	8,273	10.1
営業利益	723	781	7.9
経常利益	765	792	3.6
当期純利益	445	454	2.0
1株当たり配当金	15円+5円	17円	—

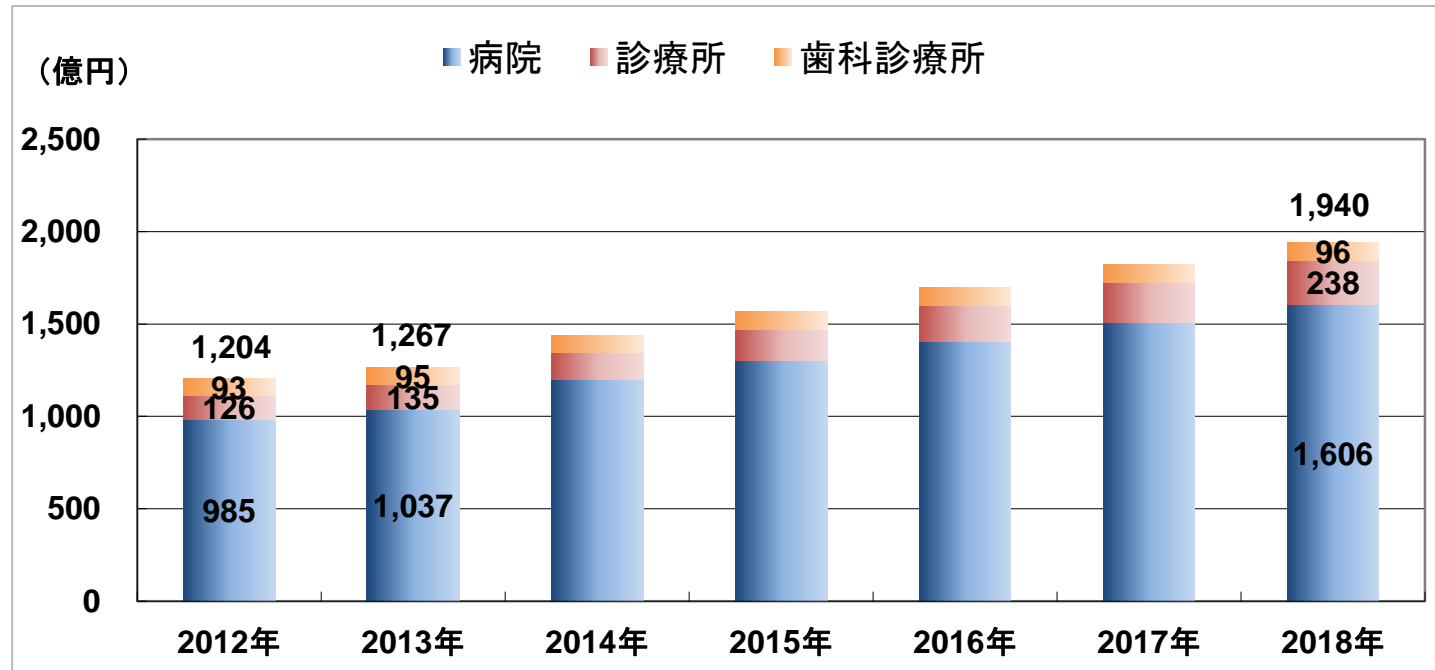
※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※2014年9月期の期末配当は、1株につき普通配当15円+東証一部指定記念配当5円であります。

※短信では、千円単位で計算しております。

- 医療機関のシステム投資動向などから、下期の売上・利益の比重が高くなることを見込んでいる。更なる販売強化を行い、当初計画の達成に向け取り組む。
- 第3四半期から連結損益に加わる(株)エムシーエスは、(株)シーエスアイを主な販売先としているため、業績に与える影響は軽微である。

中期目標（2017年9月期）



※(株)シード・プランニング作成

- 今後、病院向け電子カルテシステムの普及率は、60%を超える大規模病院から、普及率が約30%台の中規模病院、更には小規模病院に移行することが予想されている。
- 中小規模病院については、今後も市場規模の拡大が予想されることや、当社の過去の増収率を考慮した上、年10%の増収率を見込み、3年後には売上高100億円、時価総額100億円を目指し取り組んでいく。

2015年9月期 第2四半期業績

四半期損益計算書（連結）

単位：百万円

	2014年9月期 第2四半期 前年実績	2015年9月期 第2四半期 当初計画	2015年9月期 第2四半期 実績	前年 同期比	計画比
売上高	5,046	3,639	3,893	△22.8	7.0
営業利益	790	153	137	△82.7	△10.5
経常利益	813	160	156	△80.8	△2.5
四半期純利益	475	82	33	△92.9	△59.8

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 主力の電子カルテシステムの販売がほぼ計画通りに進捗し、売上高は当初計画を上回った。
- 営業利益、経常利益は仕掛品残高の変動により売上原価が増加し、わずかに当初計画を下回った。
- 繰延税金資産における一時差異の変動により法人税等調整額が増加した結果、四半期純利益は当初計画を下回った。

セグメント別実績（連結） 抜粋

単位：百万円

		2014年9月期 第2四半期 実績	2015年9月期 第2四半期 実績	前年 同期比
電子カルテ システム事業	売上高	5,008	3,865	△22.8%
	セグメント利益	879	202	△77.0%
その他	売上高	38	27	△27.3%
	セグメント利益	△85	△39	—

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 電子カルテシステム事業～消費税率の引き上げ等から、医療機関においては、医療情報システムへの投資に対し一時的に動向を見守る状況となった。医療機関又は販売店の検収時に、売上を計上するため、四半期毎の売上変動が大きい。
- その他～前年の配置薬販売に代り、ヘルスケア関連情報サイトの売上が大半となった。

セグメント別受注状況（連結）

単位：百万円

	2014年9月期 第2四半期 実績		2015年9月期 第2四半期 実績		前年同期比	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
電子カルテシステム事業	4,149	1,831	2,996	2,119	△27.8%	15.7%
その他	10	—	21	—	100.3%	—
合 計	4,160	1,831	3,018	2,119	△27.4%	15.7%

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 電子カルテシステム事業の受注残高には、看護支援システムを販売する(株)エムシーエスの受注残高、107百万円が含まれている。

財務情報・株式情報

株式情報（2015年3月31日現在）

■証券コード	4320						
■上場市場	東京証券取引所市場第一部、札幌証券取引所						
■株式の売買単位	100株						
■発行可能株式総数	9,983,000株						
■発行済株式の総数	3,563,636株（自己株式140,064株除く）						
■株主数	2,844名						
■事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで						
■定時株主総会	毎年12月開催						
■基準日	<table border="0"> <tr> <td>定時株主総会</td> <td>毎年9月30日</td> </tr> <tr> <td>期末配当金</td> <td>毎年9月30日</td> </tr> <tr> <td>中間配当金</td> <td>毎年3月31日</td> </tr> </table>	定時株主総会	毎年9月30日	期末配当金	毎年9月30日	中間配当金	毎年3月31日
定時株主総会	毎年9月30日						
期末配当金	毎年9月30日						
中間配当金	毎年3月31日						

大株主上位10名等 (2015年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
日本電気(株)	300,000株	8.42%
杉本恵昭	277,700株	7.79%
江上秀俊	166,000株	4.66%
井戸川静夫	103,500株	2.90%
日本事務器(株)	70,800株	1.99%
SKANDINAVISKA ENSKILDA BANKEN AB FOR HEALTHINVEST VALUE FUND	66,000株	1.85%
資産管理サービス 信託銀行(株)	64,700株	1.82%
MLI EFG NON TREATY CUSTODY ACCOUNT	60,200株	1.69%
(株)北洋銀行	56,300株	1.58%
山下良久	53,800株	1.51%

※当社は2015年3月31日時点で自己株式を140,064株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

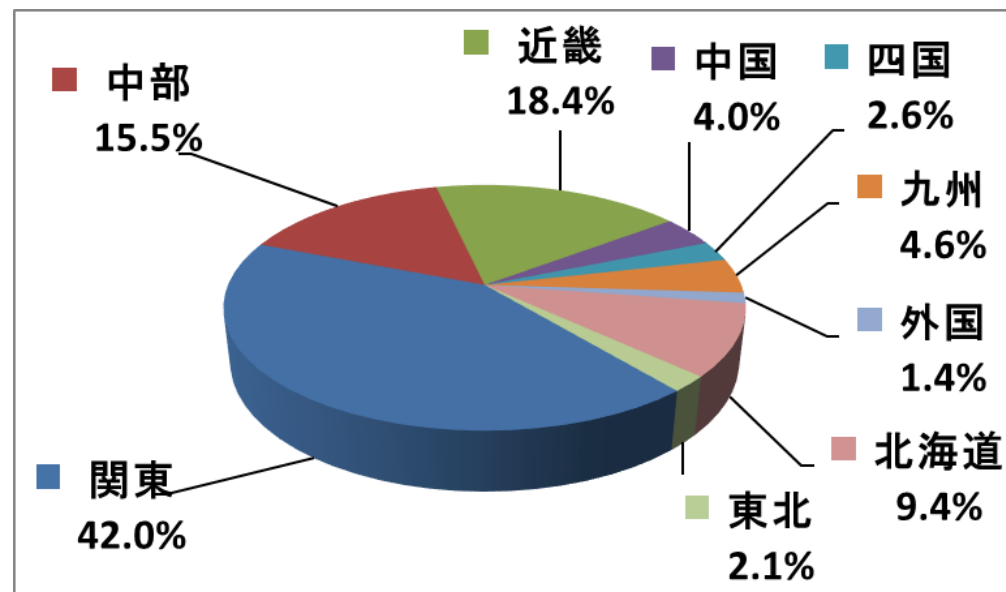
	株数	比率
特定株	1,331,464株	35.95%
浮動株	1,229,366株	33.19%

※特定株:

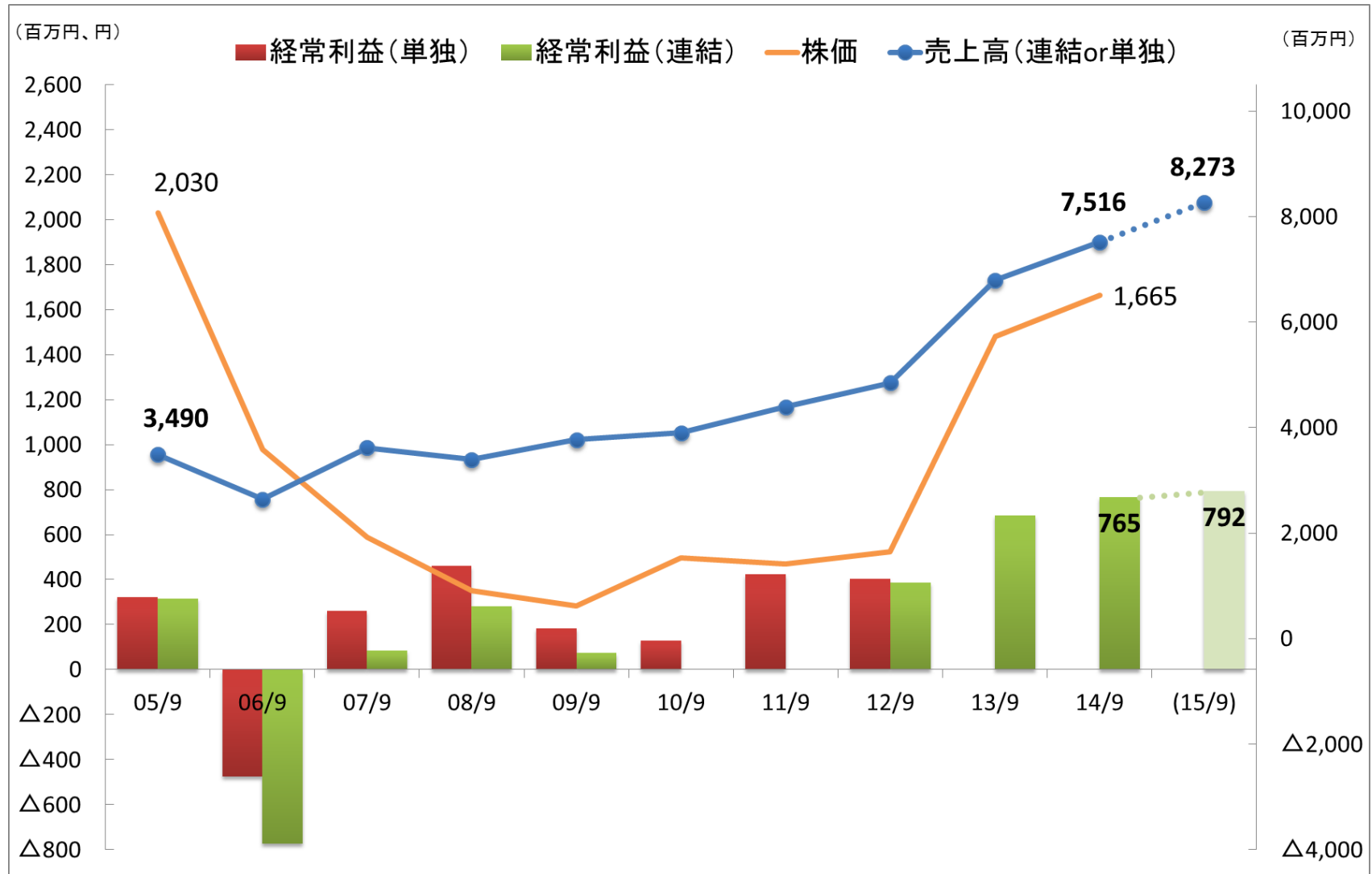
大株主上位10名+役員持株+自己株式 (重複分除く)

※浮動株

100株以上5,000株未満の株主が保有する株式数



業績・株価の推移



※株価については、過去の株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の推移を示しております。

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社CEホールディングス

経営企画室

TEL.011-861-1600

個人投資家向け会社説明会資料